



垂れる枝に咲き誇る「奥山田のしだれ桜」＝岡崎市奥山田町で

## 春 来 に け ら し 奥 山 田

持統天皇にゆかりがあるとされる岡崎市奥山田町のしだれ桜が見ごろを迎えた。週半ばまで楽しめそうだ。

しだれ桜は、高さ12.5mのエドヒガン。東西に20.5m、南北に22mほど枝を広げ、薄桃色の花が咲き誇る。見物に訪れた浜松市西区の主婦袴田文枝さん(68)は「下から見ると桜が流れ落ちてくるようで見事」と笑顔で話した。

4月2日まで保存会が桜まつりを開いている。午前9時～午後5時にお茶や野菜、工芸品などを販売。休憩所もある。午後6～9時半にライトアップ。保存会の市川庄治会長(83)は「夜には桜が浮かび上がって見え、とてもきれい」と来場を呼び掛ける。

(鎌田旭昇)

持統天皇ゆかり、しだれ桜見ごろ

問1：写真の桜はどこにあるどんな桜なのか整理しましょう。

- ① 場所：( )市( )町
- ② 種類：( )
- ③ 特徴：枝( )色( )高さ( )m
- ④ ゆかりのある人：( )

問2：見出しの「来にけらし」の意味として適切なのは次のどちらでしょう。

A：来たかどうかわからない B：来たらしい ( )

発展①：百人一首や新古今和歌集に取り上げられた持統天皇の有名な和歌を調べましょう。

発展②：持統天皇ゆかりの桜ということから、この見出しがつけられていることに気づいたと思います。どんな工夫をしたのかまとめましょう。

○発展①の和歌が有名なので、( )の部分を用いて、この桜が見ごろを迎えて( )が来たことを( )と表現した。